

第19回 対馬軟式野球選手権大会

(第64回長崎県軟式野球選手権大会・対馬予選会)

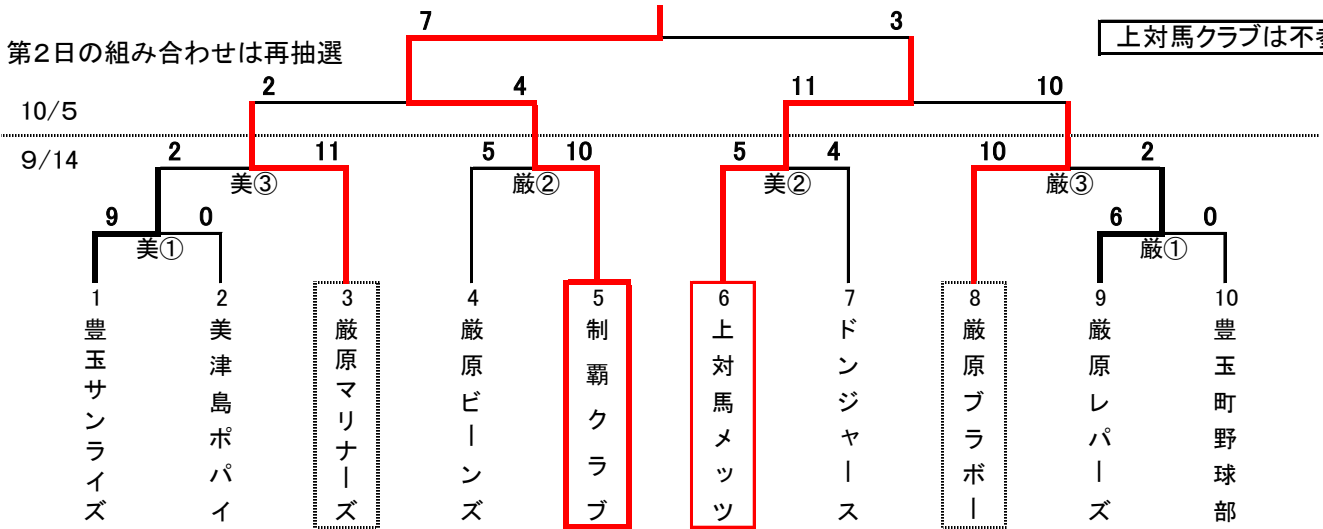
会期 第一日:9月14日 第二日:10月5日

会場 第一日:厳原野球場、美津島野球場

第二日:美津島野球場

上対馬クラブは不参加

第2日の組み合わせは再抽選



【一回戦】美① 10:04～1時間23分

豊玉サンライズ	530 10	9
美津島ポパイ	000 00	0

豊玉サンライズが好機に効果打が出て9得点し五回コールド勝ちした。初回2四球の無死二三塁に遊ゴロと悪送球で2点を先取。続く敵失で得た二三塁に安木の中犠飛に沢村の右越え三塁打と永留も左中間二塁打し一挙5得点。二回にも先頭安打の波多野と井上が四球。暴投で二三塁の走者を津屋の左越えエンタイトル打で還すと、三進後に安木の2打席連続左犠飛とソツ無く加算。四回には代った波田から先頭井上が左前打し二盗後に吉田の右越え二塁打で9点目を挙げた。

美津島ポパイは9人で臨んだが3安打散発。小島一の二塁打は二死後。二回にも先頭黒岩の中前打に四球で二死一三塁も後続無く。三回から登板の小嶋に対して四回先頭の黒岩が右前打し牽制悪送球で二進したが本塁に還ることができなかった。

【三】沢村

【二】永留、津屋、吉田、小島一

【豊玉サンライズ】 打安点球

⑦ 波多野 健一	2	0	0	1
⑥ 井上 誠一	1	1	0	2
④ 津屋 敏彦	3	1	3	0
⑨ 吉田 周平	3	1	1	0
①⑧ 安木 和也	1	1	2	0
③ 沢村 望	3	1	1	0
3 築城 公則	0	0	0	0
⑧② 永留 佳祐	3	1	1	0
⑤ 小山 信之	3	0	0	0
②① 小嶋 忠志	3	1	0	0
犠	2	振	2	残
併	0	2	2	7
点	0	2	8	3

【美津島ポパイ】 打安点球

⑥ 川崎 滉祐	3	0	0	0
⑧ 西川 迅	2	0	0	0
①⑤ 小島 一輝	2	1	0	0
③ 小島 勝也	2	1	0	0
② 黒岩 隆樹	2	1	0	0
⑦ 田口 正二	2	0	0	0
⑤① 波田 功嗣	0	0	0	2
④ 嶺 桂太	2	0	0	0
⑨ 藤島 隆之	2	0	0	0
犠	0	振	5	残
併	0	1	7	3
点	0	2	0	2

【審判】岩本ほか厳原マリナーズ4名

【一回戦】敵① 09:58～1時間33分

豊玉町野球部	000 000 0	0
厳原レパーズ	102 300 X	6

初回の厳原は一死後の四球走者をバント二進させ、更に四球の一三塁に舍利倉(49)の中前打で先制。三回にも先頭一宮の安打に四球と扇の左前打の満塁に舍利倉が二者を還す中前打でリードを広げると、四回には内山の安打を足場に2四球の一死満塁に二つの暴投や常木の適時打などで3点を奪いダメ押しした。

対する豊玉は攻撃に元気無く、二回先頭死球(二盗)も、三回は敵失と内野安打で得た二死二三塁で上位に繋いだ但凡退。五回一死後に9番の山口が左中間突破し三塁も廻ったが、返球で憤死し、完封された。

【三】山口

【豊玉町野球部】 打安点球

① 扇 祥喜	3	1	0	0
⑥ 中目 剛	3	0	0	0
⑤ 村瀬 裕亮	3	1	0	0
② 糸瀬 慎吾	1	0	0	2
⑧ 長郷 健彦	3	0	0	0
③⑦ 梅野 譲治	3	0	0	0
⑦⑨ 黒木 圭太	2	0	0	0
⑨ 惣島 祥吾	1	0	0	0
③ 扇 泰広	2	0	0	0
④ 山口 元気	3	1	0	0
犠	0	振	8	残
併	0	2	4	3
点	0	2	3	0

【厳原レパーズ】 打安点球

⑥ 一宮 努	3	1	0	1
④ 常木 大樹	3	1	1	1
⑧ 田中 淳也	2	0	0	1
⑨ 扇 裕二	3	1	0	1
③ 舍利倉 政司	2	2	3	1
② 松尾 吉範	3	0	0	0
⑤ 内山 歩	1	1	0	2
⑦ 阿比留 新吾	2	0	0	1
① 林田 芳和	2	0	0	1
犠	1	振	3	残
併	0	2	1	6
点	0	2	6	4

【審判】勝見ほか厳原ブラボー4名

【二回戦】敵② 11:50～2時間15分

制覇クラブ	002 001 7	10
厳原ビーンズ	101 010 2	5

六回を終わり3-3。七回に12人攻撃の制覇が激戦を制した。初回に小宮茂と日下部が長短打の二三塁を逸した制覇は、三回にも先頭四球から二死三塁に日下部の適時打で同点とする三機も続いた一三塁に悪送球で二走が還り勝ち越した。だが逆に1点リードされた六回は先頭で左三塁打の川上が返球悪送球の間に還り同点。七回は日下部が中前に先頭で出ると敵失の一死二三塁にここから4短長連打。杉村の中前打で2点。高原は右中間二塁打し二三塁。川上の右線三塁打で2点。小宮憲は左越え二塁打。敵失の二死二三塁で一巡した日下部の左飛失で二者が還ってこの回に都合7得点を挙げた。

前週の島民決勝戦で制覇に敗戦している厳原ビーンズは純ナインが雪辱に燃えた。初回に右線三塁打の豊永を細田の中前打で還して先制。逆転された三回にも先頭の豊永が右中間を抜き中継の返球が逸れる間に還り同点に。五回も三度先頭の細田が

【三】川上2、豊永2

【二】小宮茂、高原、小宮憲、三槻、豊永、小田、作元

【制覇クラブ】 打安点球

⑥ 小宮 茂輝	5	1	0	0
⑨ 岡田 司	5	0	0	0
④① 日下部 智久	5	3	1	0
⑤ 三槻 伸也	5	2	0	0
⑧ 岡部 洋平	5	0	0	0
⑦ 杉村 修一	4	2	2	0
①③ 高原 吉弘	4	1	0	0
② 川上 翼	3	2	2	1
③④ 小宮 憲司	3	2	1	1
犠	0	振	2	残
併	0	3	9	1
点	0	3	1	3

【厳原ビーンズ】 打安点球

⑧ 豊永 昇平	4	3	0	0
⑥ 細田 理史	4	1	1	0
⑦ 大坪 宏至	3	0	0	1
② 小田 劍生	3	2	2	1
③ 作元 功照	2	1	1	2
⑤ 勝見 卓也	4	0	0	0
① 松本 拓之	3	0	0	0
④ 山口 大吾	3	0	0	0
⑨ 齊藤 友一	3	0	0	0
9 阿比留 正成	0	0	0	0
犠	0	振	3	残
併	0	2	9	7
点	0	2	7	4

右線二塁打し二ゴロ三進の二死後に小田の左適時打で勝ち越したが…。7点差を付けられた最終回裏は先頭豊永が敵失で四度目の出塁。二死二塁に小田の中越え二塁打に作元の左中間二塁打で5点差までしたが、ここまで。

【審判】長郷ほか豊玉町野球部4名

【二回戦】美② 11:47～1時間41分

ドンジャース	100 030 0	4
上対馬メッツ	102 200 X	5

【本】小宮
【三】小島
【二】阿比留洋2、末岡

ドンジャースが10安打4四球。メッツは6安打7四死球。共に残塁が11で得点差は最少の1点。勝利はメッツのものとなった。初回に2四球から阿比留洋の左線二塁打で先制を許したメッツだったが、すかさず反撃。先頭の末岡が左越え二塁打し大浦の左前打で一三塁。ここで三塁偽投によるボークで同点に。続く板井の安打や敵失で一死満塁と攻め立てたが後続無し。三回は二死後に小宮が左翼越えに高々と本塁打。4連続四球押し出しで2点リードした。四回に代った中庭に対して死球と敵失で得た二三塁に小宮の中犠飛と小島の中越え三塁打で加点して優位に立った。

二回以降毎回走者は出すものの得点できないドンジャースは4点差を追う五回に先頭上松と阿比留洋の連続短長打に敵失で無死満塁。阿比留正の三塁内野安打に黒岩の右前適時打。敵失にも恵まれて3点挙げ尚も一死満塁。長岡の強い当りは遊直併殺打となった。

【二回戦】美③ 13:46～1時間05分

豊玉サンライズ	000 02	2
厳原マリナーズ	162 2X	11

【三】鬼橋
【二】田中敬

前試合で美津島ポパイに対してコールド勝ちしたサンライズだったが、この試合は逆に五回コールド敗戦した。二回に先頭が死球出塁も二遊→一の併殺を喫し、四回まで三人ずつで終わっていたが、五回に先頭吉田が歩き安木の右直打が後逸を誘って一気に生還し2点挙げたが11失点は大きかった。マリナーズは初回に安打の鬼橋が二三盗。投ゴロで三本間挟殺されたが、投ゴロの山代が三盗の悪送球で還り先取点。二回は先頭から5連続四死球で2点。鬼橋の走者一掃左中間三塁打に敵失生還などで6得点。三回には左前打の岩本が後逸の間に三進し武本の右前打で還ると、武本は二三盗後に捕逸で追加。四回から代った梅野にも山代、古川の連安打に武本が内野安打の満塁から宮原の押し出し四球。三走の古川が捕手返球のスキ

【二回戦】厳③ 14:15～1時間25分 五回コールドゲーム

厳原ブラボー	103 33	10
厳原レパーズ	001 01	2

【三】木屋
【二】田中敬

ブラボーが好機に効果打が出て8点差を付けコールド勝ちし第二日の準決勝戦にコマを進めた。初回は岩佐が左前打し後逸の間に三進。中村の左犠飛でソツ無く先取点。二回も先頭稲永が安打し二盗。犠打三進の一死からは後続が倒れたが、三回に打者9人の猛攻撃。先頭の敵失出塁を足掛かりに岩佐の安打で一三塁。中村の左前打で二走を還すと田中の三塁内野安打で一死満塁。稲永の三ゴロ(一塁悪送球)で2点目。中屋の中前打で二走の田中も本塁を突いたがこれは憤死。更に死球の満塁と攻めたが二飛でチェンジ。四回の3点は敵失と暴投二進から岩佐が中前タイムリー。死球の2走者を田中の左越え二塁打で還した。こここでは6点差だったが、五回に代った田中から先頭が歩き多田直の右前打で一三塁。四球の満塁に中飛で三走が還ると暴投で追加。更に田中の右犠飛で3点目を挙げ10得点。レパーズは初回に死球から暴投で二死三塁としたが凡退。三

【準決勝①】09:54～1時間39分 延長八回無死満塁制

制覇クラブ	000 010 03	4
厳原マリナーズ	001 000 01	2

【三】春田
【二】三槻、山代

1-1同点で無死満塁制の延長八回。両チームとも打順良く3番からの攻撃。先攻の制覇は三振の一死後に三槻が左翼線を抜き一走の小宮茂も還って3点を挙げた。裏の厳原は古川の三ゴロが本塁悪送球で還り尚も無死満塁。だが後続が三振、一飛、中飛に仕留められた。先制したのは三回の厳原。二死後に山代の中越え二塁打に宮原の投手内野安打。一塁から三塁に転送され三本間に挟まれたが捕手への悪送球で先取した。その後も毎回得点圏に走者を置いたが、制覇の高原に要所を抑えられ本塁が遠かった。制覇の得点機は二回に白石が安打し二盗と内野ゴロで二死三塁を逸した。三回には先頭の高原が安打し二死後に連続四球の満塁で宮原と三槻の勝負は左飛で宮原の勝ち。同点としたのは五回。高原が先頭で内野安打。小宮憲の遊ゴロで走者が代ったが転送球を逸して二進。この後、春田に左中間三塁打が出た。続く小宮の中飛で本塁を突いた春田は好返球で憤死。両チーム

【ドンジャース】打安点球

⑥長岡 亮	4 2 0 0
④永留 潤也	3 1 0 1
R4佐伯 勝也	0 0 0 0
⑦上松 洋	2 1 0 2
⑧阿比留洋吾	4 2 1 0
⑤1中庭 俊樹	4 0 0 0
①5阿比留正臣	3 2 1 1
②黒岩 洋介	4 2 0 0
⑨吉村 貴志	4 0 0 0
③平松 馨	4 0 0 0
犠0振4残11併0	32 10 2 4

【上対馬メッツ】打安点球

⑥8末岡 佑太	4 1 0 0
⑧1大浦 祐喜	3 1 0 1
⑨板井 将之	4 1 0 0
②3小宮 光	3 2 2 0
①6小島 圭祐	3 1 1 1
③米田 周市	2 0 0 1
2扇 則昭	1 0 0 0
⑦御手洗 誠志	2 0 0 2
④平間 友則	1 0 1 2
⑤松村 克弘	2 0 0 0
5高田 博信	1 0 0 0
犠1振3残11併2	26 6 4 7

六回も先頭の永留が出るも二進できず。七回は阿比留正と黒岩が連打。三進バントも失敗し、続く投前バント飛球が併殺打となって1点差を追い付くことが出来なかった。

【審判】波田ほか美津島ポパイ4名

【豊玉サンライズ】打安点球

⑦波多野 健一	2 0 0 0
⑥井上 誠一	2 0 0 0
④津屋 敏彦	2 0 0 0
⑨吉田 周平	0 0 0 2
①8安木 和也	2 1 0 0
③沢村 望	2 0 0 0
②永留 佳祐	2 0 0 0
⑧5小山 信之	1 0 0 0
H築城 公則	1 0 0 0
⑤1梅野 聡志	1 0 0 0
犠0振3残0併0	15 1 0 2

【厳原マリナーズ】打安点球

⑤鬼橋 佑介	3 2 3 0
⑥黒岩 克成	3 0 0 0
③山代 毅	3 1 0 0
②古川 優輝	3 1 0 0
⑦岩本 一也	2 1 0 1
⑧武本 龍太郎	2 2 1 1
①宮原 大輔	0 0 1 3
⑨齊藤 貴紀	1 0 1 2
④坂元 迅	2 0 1 1
犠0振3残4併1	19 7 7 8

を突いて本盗を決め合計11得点した。

【審判】山崎ほか上対馬メッツ4名

【厳原ブラボー】打安点球

②神宮 保夫	3 0 0 1
⑦岩佐 研吾	4 3 1 0
⑥1中村 朝輝	1 1 2 2
⑤田中 敬二	3 2 3 0
①6稲永 裕光	4 1 1 0
⑨3中屋 隆太	2 1 1 0
③渕上 泰光	1 0 0 1
R9多田 康佑	0 0 0 1
⑧多田 智樹	3 0 0 0
④多田 智樹	2 0 0 0
4多田 直樹	1 1 0 0
犠3振0残7併0	24 9 8 5

【厳原レパーズ】打安点球

⑥一宮 努	2 0 0 1
④志賀 慶二	0 0 0 1
4常木 大樹	2 0 0 0
⑤1田中 淳也	3 0 0 0
①3木屋 勝也	3 1 1 0
⑧扇 裕二	3 1 1 0
③舍利倉 政司	1 1 0 1
5内山 歩	0 0 0 0
⑨狩倉 良次	2 0 0 0
⑦阿比留新吾	2 0 0 0
②松尾 吉範	1 0 0 1
犠0振1残6併0	19 3 2 4

【審判】糸瀬ほか制覇クラブ4名

回に代った中村から死四球や悪送球の二死満塁に扇が中前打したが二走の田中は本塁憤死した。五回は二死後に敵失走者を木屋の右越え三塁打で還したが点差は大きい。

【制覇クラブ】打安点球

⑥春田 一馬	4 1 1 0
④小宮 茂輝	3 0 0 1
③小西 清弘	2 0 0 2
⑤三槻 伸也	4 1 3 0
②白石 勝太	4 1 0 0
⑧岡部 洋平	4 1 0 0
⑦川上 翼	3 0 0 0
①高原 吉弘	3 2 0 0
⑨小宮 憲司	2 0 0 1
犠0振7残8併0	29 6 4 4

【厳原マリナーズ】打安点球

①宮原 大輔	3 1 0 1
⑥鬼橋 佑介	4 0 0 0
②古川 優輝	3 0 0 1
⑦坂本 元太	3 1 0 0
⑧武本 龍太郎	4 1 0 0
④坂元 迅	4 0 0 0
⑤黒岩 克成	2 0 0 1
⑨小田 拓也	3 0 0 0
③山代 毅	3 1 0 0
犠1振4残10併1	29 4 0 3

とも好プレーで見せ場を作る。六回にも先頭死球から、岡部の内野安打で二死二三塁の勝ち越し場面を作ったが厳原の宮原が踏ん張り三振に斬って同点のまま延長へ…。

【審判】波多野、阿比留新吾、藤島亨、川崎(阿比留、藤島、川崎の3氏審判員は18日からの長崎国体に派遣する)

【準決勝②】11:44～2時間10分 延長八回無死満塁制

上対馬メッツ	300 000 44	11
厳原ブラボー	100 230 13	10

【三】板井
【二】稲永、田中

初回到3個の敵失に恵まれ先取点を挙げた上対馬は一死二三塁に末岡の2点打で追加し優位に立ったが、その後六回までに好機は作るも追加点が挙げられず、逆に3点差を付けられ最終の七回を迎えた。一死後に小島の安打に暴投や三振振り逃げの二三塁に浦崎の左線打で二者を還すと板井の三塁打で同点。二死後に末岡が勝ち越し打を放った。

厳原は初回到先頭四球から二盗と内野ゴロ三進後に暴投生還すると、四回は先頭岩佐から、稲永、田中の3連続短長打で同点に。五回には二死から四球後に稲永の安打が敵失を誘い一気に生還し勝ち越し。四球の一三塁に中村のタイムリー打に遊ゴロ悪送球などで3点差を付けた。だが七回に逆転された裏の攻撃は先頭で出た稲永が暴投と内野ゴロで三進した二死から井が三遊間を抜く同点打を放ち、延長戦にもつれ込んだ。

無死満塁制の八回表。先頭平間の2点打に死球で又も満塁。三ゴロ本封後に四球押し出しと浦崎の中前打で都合4点挙げた。その裏の厳原。先頭の堤が左中間打。二者は還ったが一走が

【上対馬メッツ】打安点球

⑧1	大浦 祐喜	4 0 1 1
②	浦崎 亮真	4 3 3 0
⑨	板井 将之	5 1 1 0
③75	小宮 光	4 1 0 1
⑥	末岡 佑太	4 2 3 0
⑤	扇 尚吾	2 0 0 0
H3	河本 法満	2 0 0 0
⑦	御手洗 誠志	2 0 0 0
H54	平間 友則	2 2 2 0
④	神宮 錦	2 0 0 0
H7	高田 博信	1 0 0 1
①8	小島 圭祐	4 1 0 0
犠	1振5残8併	0 36 10 10 3

【厳原ブラボー】打安点球

②	神宮 保夫	4 0 0 1
⑦	岩佐 研吾	3 1 0 1
⑧	稲永 裕光	4 3 1 0
⑤	田中 敬二	2 1 1 1
5	多田 直樹	1 0 0 0
⑥1	中村 朝輝	4 1 1 0
①6	井 浩	4 1 1 0
③	淵上 泰光	1 0 0 1
H3	阿比留 竜馬	2 0 0 0
④	堤 美治	4 1 2 0
⑨	多田 康佑	1 0 0 0
9	関 賢治	3 0 0 0
犠	0振2残6併	0 33 8 6 4

三塁死。二進した堤が三盗の際に悪送球で還り3点目を挙げたが攻撃もここまで。試合時間は2時間10分。

【審判】吉野、小島(ポ)、志賀(レ)、阿比留(ピ)

【決勝】14:10～1時間45分

上対馬メッツ	000 210 0	3
制覇クラブ	111 400 X	7

【本】春田
【三】神宮
【二】小宮茂

メッツは初回二死後に敵失二進の板井が小宮の右前打で本塁を突いたが憤死し先制機を逸した。二回も先頭四球を犠打二進させ同点機も後続無く、3点差を追う四回に安打の板井と四球の2走者を神宮の右越え三塁打で還し1点差に迫った。だが、更に4点追加された五回表に代った高原に対し先頭が四球。二盗を決めた二死後に板井の左前打で反撃したが、点差は縮まらなかった。

制覇の先取点は先頭安打の春田が二三盗し二死後に四球の一三塁から敵失で幸先の1点。二回も川上、高原が連打した後に二死と無死満塁に岡部の中犠飛。四回に1点差とされたその裏は、先頭春田の右越え本塁打を口火に2連続四球。二三盗の一死後に白石の遊ゴロが捕手への野選。二死二三塁に川上の2点左タイムリーで点差を広げた。五回二死後に小宮の左エンタートル打や、六回も得点圏に走者を置いたがこれは実らなかった。制覇クは今年がチーム結成10周年。10年間で上対馬メッツとの対戦は9回目で過去6勝2敗だったが、勝ち数を増やした。

優勝した制覇クラブは11月8日～10日。長崎市で開催の第64回県軟式野球選手権大会に対馬支部代表として7年ぶり2回目の出場をする。前回(19年)大会では、開会式直後に前年度優勝で推薦出場の親和銀行に初回と三回到1失点の0-2敗戦と健闘しており、今回も期待が持てる。また今季の制覇クラブは天皇賜杯県大会にも代表となり、初戦を松浦アベックスに2-1勝利し、二回戦で前年の県天皇賜杯代表の三菱重工長崎に対しても0-2惜敗の健闘。長崎国体開催により今季は中止となったが県民体育大会の対馬予選会と云うべきの島民体育大会でも優勝して、今期の対馬公式戦3大会制覇の11勝1敗(不戦勝2を含む)。チーム創設10周年にふさわしい戦績である。

大会の個人表彰選手は、3試合に登板し、準決勝の厳原マリナーズ戦で八回完投と好投の高原吉弘(写真下右から2人目)が、前回の島民体育大会に続いて最優秀選手賞を獲得。優秀選手賞は今大会は2本で準決勝での同点三塁打や決勝での本塁打など2試合で8打数3安打の春田一馬(下中央)と、上対馬メッツで2試合捕手し準決勝戦で七回に反撃の2点打など2試合8打数3安打の浦崎亮真がそれぞれ受賞。敢闘賞もそれぞれに準決勝戦での活躍が考慮され、厳原ブラボー戦で七回を投じた上対馬メッツの小島圭祐と、厳原マリナーズ戦の延長八回の満塁に走者一掃の二塁打を放った、制覇クラブの三槻伸也(下左から2人目)が受けた。打撃賞は大会3試合を通じて毎試合安打(9打数4安

【上対馬メッツ】打安点球

⑤	小島 圭祐	4 0 0 0
②	浦崎 亮真	4 0 0 0
⑨1	板井 将之	3 2 1 1
⑧93	小宮 光	4 1 0 0
⑥	末岡 佑太	2 0 0 1
③	河本 法満	1 0 0 1
9	扇 尚吾	0 0 0 0
④	神宮 錦	3 1 2 0
⑦	御手洗 誠志	2 0 0 1
①8	大浦 祐喜	2 0 0 1
犠	1振2残7併	0 25 4 3 5

【制覇クラブ】打安点球

⑥	春田 一馬	4 2 1 0
④	小宮 茂輝	3 1 0 1
③	小西 清弘	2 0 0 2
⑤	三槻 伸也	3 1 0 1
⑧	白石 勝太	3 0 1 1
⑦	岡部 洋平	3 1 1 0
②	川上 翼	4 2 2 0
⑨1	高原 吉弘	2 1 0 1
①	杉村 修一	2 0 0 0
9	小宮 憲次	1 0 0 0
犠	1振3残9併	0 27 8 5 6

【審判】山崎、豊永(ピ)、波多野、藤島(ポ)

参考	両チームの対戦表			
26	島民	制覇	5-0	メッツ
25	対戦なし			
24	島民	メッツ	12-11	制覇
	高松宮	制覇	11-10	メッツ
23	対戦なし			
22	選手権	メッツ	6-4	制覇
21	島民	制覇	2-0	メッツ
20	高松宮	制覇	6-3	メッツ
19	島民	制覇	7-6	メッツ
18	対戦なし			
17	島民	制覇	2-1	メッツ

個人表彰選手	
☆最優秀選手賞	高原 吉弘(制覇ク)
☆優秀選手賞	春田 一馬(制覇ク) 浦崎 亮真(上対馬)
☆敢闘賞	小島 圭祐(上対馬) 三槻 伸也(制覇ク)
☆打撃賞	高原 吉弘(制覇ク) 10打席9打数4安打(444)



打)の高原吉弘がMVPとのダブルで獲得した。

なお、今大会準優勝の上対馬メッツは来季の西日本1部長崎県大会の対馬支部代表として参加が確定した。

対馬選手権大会 第1回大会からの準決勝以上の戦績							平成7年以前は、6町代表による対抗戦で対馬町村会会長杯野球大会と称していた。		
回	年	参加	【準決勝戦】		【決勝戦】		【県選手権大会】		
1	H.8	17	上対馬ライオンズ	1-0	上対馬メッツ	ライオンズ	000 000 000	0	【一】7-12 西海棒球団(西彼)
			厳原レパーズ	3-2	厳原ファイターズ	レパーズ	000 020 00X	2	
2	H.9	22	上対馬メッツ	3-0	上県佐護リバース	メッツ	000 000 000	0	【二】4-5 鹿町バンビーズ(県北)
			大洋真珠クラブ	1-0	上対馬ライオンズ	大洋真珠	000 000 04X	4	
3	H.10	22	上対馬メッツ	1-0	美津島ポパイ	上対馬メッツ	000 102 020	5	【二】3-7 ソニー長崎(諫早)
			上対馬クラブ	5-2	厳原レパーズ	上対馬クラブ	200 001 000	3	
4	H.11	21	美津島マーシャルス	3-0	上対馬メッツ	豊玉町	246 114 2	20	【二】7-1 平戸クラブ(平戸)
			豊玉町野球部	7-0	佐賀エンゼルス	マーシャルス	010 000 0	1	【三】0-3 親和銀行(推薦)
5	H.12	21	上対馬ライオンズ	3-0	佐賀エンゼルス	レパーズ	000 000 000	0	【一】4-8 福江球友会(福江)
			厳原レパーズ	1-0	大洋真珠クラブ	ライオンズ	000 001 01X	2	

6	H.13	20	厳原ファイターズ 上対馬メッツ	3-2 6-4	美津島ポパイ 厳原レパーズ	メッツ ファイターズ	000 100 000 4 000 100 000 2	5 3	【一】0-1 波佐見クラブ(東彼杵)
7	H.14	20	厳原レパーズ 美津島マーシャルズ	6-0 4-3	厳原マリナーズ 豊玉サンライズ	マーシャルズ レパーズ	000 000 000 001 000 00X	0 1	【二】1-4 若松クラブ(上五島)
8	H.15	19	厳原NYビーンズ 厳原マリナーズ	9-0 4-0	美津島フェニックス 峰ファイターズ	ビーンズ マリナーズ	010 000 002 000 100 100	3 2	【二】0-2 波佐見鴻ノ巣(東彼杵)
9	H.16	18	厳原ブラボー 厳原マリナーズ	8-6 3-1	厳原ブラックタガース 厳原レパーズ	ブラボー マリナーズ	000 10 105 02x	1 8	【二】5-0 県職五島(福江) 【三】2-3 親和銀行(推薦)
10	H.17	18	峰エンゼルス 上対馬クラブ	4-1 3-1	厳原ファイターズ 制覇クラブ	上対馬クラブ エンゼルス	303 000 03 100 001 40	9 6	【一】5-2 平戸クラブ(平戸) 【二】1-8 TEAM橋口(大村)
11	H.18	17	上対馬クラブ 厳原NYビーンズ	5-1 8-0	上対馬メッツ 美津島クラブ	上対馬クラブ ビーンズ	000 000 0 010 001 X	0 2	【一】4-1 たちばな信金(諫早) 【二】5-0 南串野球部(県南) 【準】0-9 三菱重工長崎(推薦)
12	H.19	16	上対馬クラブ 制覇クラブ	8-1 6-3	厳原ファイターズ 厳原ブラックタガース	制覇クラブ 上対馬クラブ	001 100 0 100 000 0	2 1	【一】0-2 親和銀行(推薦)
13	H.20	14	豊玉町野球部 制覇クラブ	6-2 7-5	厳原レパーズ 厳原ブラックタガース	豊玉町 制覇クラブ	203 31 101 00	9 2	【二】0-8 親和銀行(推薦)
14	H.21	13	上対馬メッツ 厳原NYビーンズ	7-0 棄権	厳原マリナーズ 豊玉サンライズ	メッツ ビーンズ	200 00 112 34x	2 11	【一】2-6 アイケン医院(推薦)
15	H.22	14	上対馬メッツ 豊玉町野球部	6-4 7-0	制覇クラブ 美津島ポパイ	メッツ 豊玉町	100 00 1④4 1X	1 20	【一】4-5 若松クラブ(上五島)
県選手権60回記念大会で対馬から2チーム出場し上対馬メッツは…⇒									
16	H.23	13	厳原NYビーンズ 美津島ポパイ	1-0 7-2	厳原マリナーズ 上対馬メッツ	ビーンズ ポパイ	105 21 000 10	9 1	【一】0-4 JF県漁連野球部(諫早)
17	H.24	11	厳原マリナーズ 上対馬メッツ	5-2 11-5	厳原ブラボー 厳原NYビーンズ	マリナーズ メッツ	103 200 0 003 000 0	6 3	【一】1-8 親和銀行(推薦)
18	H.25	11	厳原マリナーズ 厳原レパーズ	8-1 1-0	厳原ビーンズ 厳原NYビーンズ	マリナーズ レパーズ	002 010 3 000 100 0	6 1	【一】2-7 島原市役所野球部

長崎県軟式野球選手権大会 第1回大会からの対馬代表チームの戦績

長崎県軟式野球選手権大会は長崎市営大橋球場が完成した昭和26年に長崎県軟式野球連盟と長崎日日新聞(現・長崎新聞社)との共催により「県下郡市対抗軟式野球大会」として始まった。第3回大会から第15回大会までの13年間は準硬式球を使用した。13年間に對馬からの参加は北斗クラブが3大会に参加しただけである。

軟式に戻ってからも對馬が参加したのは5年後の20回大会から。主会場の大橋球場が老朽化により解体されることになり平成7年から2年間、仮設の神ノ島野球場が主会場となった。平成9年にビッグNスタジアムが完成し、市営かきどまり野球場は翌年から使用している。

回	年度	参加	戦	績
1	S. 26	10	全厳原 【二】4-3 共済病院(佐世保) 【準】0-1 長崎刑務所(諫早)	
2	27	10	比田勝北斗 【二】船便欠航により棄権 下川商事(佐世保)	
3	28		第3回大会～第5回大会の3年間は不参加 ※第3回大会から第15回大会まで準硬式球使用※	
6	31	10	北斗クラブ 【二】0-1 西肥バス(佐世保)	
7	32	11	北斗クラブ 【一】4-3 全福江(五島) 【二】0-6 住友潜龍炭鉱(北松)	
8	33		第8回大会～第11回大会の4年間は不参加	
12	37	11	北斗クラブ 【一】1-7 三井楽航空自衛隊(五島)	
13	38		第13回大会～第19回大会の7年間は不参加	
20	45	12	全厳原 【二】0-3 三菱重工長崎(推薦)	
21	46	12	豊玉ジャガーズ 【一】0-3 親和銀行(推薦)	
22	47	12	親和会キング 【二】0-2 三菱重工長崎(推薦)	
23	48	10	厳原ボンバーズ 【二】1-3 有明町クラブ(島原南高)	
24	49	12	豊玉ジャガーズ 【一】0-2 池島鉱業所(西彼)	
25	50	11	美津島 【二】0-7 諫早クラブ(諫早北高)	
26	51	14	美津島 【一】6-2 全大島(西彼) 【二】0-3 日本タツジファイバー(松浦)	
27	52	14	マックス 【一】1-2 松浦市役所(松浦)	
28	53	14	美津島フェニックス 【一】5-2 全田平(県北) 【二】4-6 奈良尾クラブ(上五島)	
29	54	16	美津島メッツ 【一】2-1 長崎無線電報局(諫早) 【二】0-1 長崎日野自動車(長崎)	
30	55	16	マックス 【一】4-3 富江クラブ(福江) 【二】1-2 親和銀行(佐世保)	
31	56	16	海王 【一】1-0 大村市役所(大村) 【二】0-10 長崎日野自動車(推薦)	
32	57	17	豊玉クラブ 【二】4-0 大村市役所(大村) 【三】2-0 全田平(県北) 【準】0-1 長崎日野自動車(推薦)	
33	58	17	豊玉クラブ 【二】4-3 大村球友会(大村) 【三】3-2 佐々クラブ(県北) 【準】0-6 親和銀行(推薦)	
34	59	17	峰ファイターズ 【二】1-8 有明町クラブ(南高)	
35	60	17	上対馬クラブ 【二】0-7 三菱重工長崎(推薦)	
36	61	17	海王 【二】5-0 崎山クラブ(福江) 【三】1-8 三菱重工長崎(長崎)	
37	62	17	海王 【二】9-5 小長井クラブ(北高) 【三】2-0 佐世保市水道局(佐世保) 【準】1-11 三菱重工長崎(長崎)	
38	63	17	上対馬クラブ 【二】0-2 富江クラブ(福江)	
39	H. 元	17	豊玉クラブ 【二】5-0 安中クラブ(島原) 【三】0-7 長崎県共済連(長崎)	
40	2	17	美津島マーシャルズ 【一】3-1 松島炭鉱池島鉱業所(西彼) 【二】0-5 親和銀行(推薦)	
41	3	16	峰ファイターズ 【一】0-4 中興化成工業(松浦)	
42	4	17	美津島マーシャルズ 【二】3-1 安中クラブ(南高) 【三】1-3 大村市役所(大村)	
43	5	17	厳原ワイズ 【二】0-3 彼杵スラガーズ(東彼)	
44	6	17	豊玉町野球部 【二】1-5 愛野町体協野球部(南高)	
45	7	16	厳原ファイターズ 【一】1-9 福江球友会(福江)	

第46回(平成8年)大会以降の戦績は、前ページの表を参照。